

令和 3 年 9 月 1 7 日

学生の皆さんへ

理事（教育・学生支援担当）

令和3年度後学期授業科目の実施方法について（通知）

沖縄県内では新型コロナ（デルタ株）が猛威を振るっており、緊急事態措置は9月30日まで再延長されています。

このような状況を踏まえ、後学期の授業については、遠隔授業を中心として、感染症防止対策を講じた上での対面授業、対面授業と遠隔授業の併用等により授業を提供する予定です。

対面授業等の実施にあたっては、下記のような感染防止対策を行います。各授業の形態については、教務情報システム上のシラバスで公表しますので、授業内容、出席確認方法、課題内容、試験方法等も含めて確認をしてください。

また、履修登録手続きの詳細については、教務情報 HP でお知らせしますので、必ず確認してください。

なお、今般の沖縄県内における新型コロナ感染状況等に鑑み、自分自身が新型コロナに罹患した場合だけでなく、同居家族や数日内に会った友人・知人等が、新型コロナに罹患したことがわかった場合にも、保健所及び本学の保健管理センターに連絡し、健康状況や療養（自宅待機）期間等について、相談・確認をしてください。また、風邪の症状や体調に変調等を感じた場合には、医療機関の受診及び本学の保健管理センターへ連絡し、健康状況や対面授業への出席・参加の可否等について、相談・確認をしてください。

記

1. 学内の授業環境について

(1) 対人距離の確保

人と人との間の安全距離をとるため、学生の席の間に可能な限り距離を確保するようにします（概ね1~2m）。教室の収容定員に対して同時に入室する受講生の割合が50%以下であることを目安とします。

(2) 教室の換気

密閉空間とせず、やむを得ず密閉状態となる場合でも30分に1回程度、換気を実施するようにします。

(3) 接触・飛沫感染防止

近距離での会話や発声および機器の共用がほとんど生じないように留意し、学内にも消毒液等を準備して衛生管理に留意します。学生は、こまめに手洗いをするとともに、マスクを着用してください。

2. 対面授業の受講にかかる配慮について

新型コロナに罹患した、濃厚接触者となり自宅待機となった（その可能性があるとして通学を控えるよう指示された）、体調不良（ワクチン接種による副反応含む）や対面での受講に不安を感じる（感染リスクを懸念している）、その他やむを得ない事情により、対面授業への出席が難しい（受けることを希望しない）場合には、授業担当教員もしくは指導教員へ相談をしてください。

3. その他

- ・対面授業や遠隔授業が混在する場合、学内で遠隔授業を受講する場合も想定されます。そのような場合のため、遠隔授業を受講できる教室(Wi-Fi アクセスポイント整備)を準備いたします。詳細については教務情報 HP を確認してください。
- ・行動記録（いつ、どこで、誰と会ったかなど）を残しておくことは、感染症発生時の追跡調査と感染拡大の防止に役立ちます。スマートフォンのメモ機能や、行動記録アプリ(COCOA)等も有効です。

○体調不良時の連絡体制について

<https://www.u-ryukyu.ac.jp/news/15299/>

本件担当

琉球大学学生部教育支援課教務係

TEL : 098-895-8849

E-mail : kykyomu@acs.u-ryukyu.ac.jp